

# 国頭小学校校舎トイレ改修工事

## ~~国頭小学校トイレ改修工事~~

### 図面リスト

意匠図			電気設備図			機械設備図			
図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名
A-00	表紙、図面リスト	-21	図書室様トイレ 既存・改修後 平面詳細図、展開図	E-00	電気設備特記仕様書	M-01	機械設備特記仕様書		
-01	建築改修工事特記仕様書 (その1)	-22	屋内運動場裏トイレ 既存・改修後 平面詳細図、展開図	-01	管理棟トイレ既存・改修後電気設備図	-02	器具表 (改修・撤去)・凡例表・保潔仕様		
-02	建築改修工事特記仕様書 (その2)	-23	既存・改修後 天井伏図	-02	教室棟-1トイレ既存・改修後電気設備図	-03	管理棟・教室棟-1トイレ 平面詳細図 (改修後)		
-03	建築改修工事特記仕様書 (その3)	-24	既存 建具配置図	-03	教室棟-2トイレ既存・改修後電気設備図	-04	教室棟-2・図書室様・屋内運動場裏トイレ 平面詳細図 (改修後)		
-04	建築改修工事特記仕様書 (その4)	-25	既存 建具表 (トイレブース他)	-04	図書室様トイレ既存・改修後電気設備図	-05	管理棟・教室棟-1トイレ 平面詳細図 (撤去)		
-05	建築改修工事特記仕様書 (その5)	-26	改修後 建具配置図	-05	屋内運動場裏トイレ既存・改修後電気設備図	-06	教室棟-2・図書室様・屋内運動場裏トイレ 平面詳細図 (撤去)		
-06	建築改修工事特記仕様書 (その6)	-27	改修後 建具表 (トイレブース)	-06	照明器具表				
-07	建築改修工事特記仕様書 (その7)	-28	部分詳細図 1						
-08	建築改修工事特記仕様書 (その8)	-29	部分詳細図 2						
-09	建築改修工事特記仕様書 (その9)								
-10	設計概要、改修面積表、付近見取図、配置図								
-11	内部仕上表								
-12	既存 1階平面図								
-13	既存 2階平面図								
-14	改修後 1階平面図								
-15	改修後 2階平面図								
-16	管理棟トイレ 既存・改修後 平面詳細図、展開図								
-17	教室棟-1トイレ 既存・改修後 平面詳細図								
-18	教室棟-1トイレ 既存・改修後 展開図								
-19	教室棟-2トイレ 既存・改修後 平面詳細図								
-20	教室棟-2トイレ 既存・改修後 展開図								

本図面は屋内運動場裏トイレが含まれておりますが、設計書は屋内運動場裏トイレは含まれておりません。  
 設計書のとおりとなります (屋内運動場裏トイレは含まない) ので、ご注意ください。  
 後日正式な図面を公表いたします。

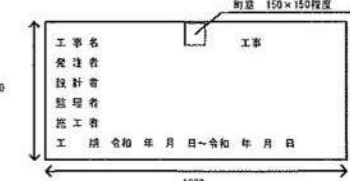
建築改修工事特記仕様書

- 1. 共通仕様
2. 特記仕様
3. 特記仕様
4. 納品仕様
5. 中間納品仕様
6. 中間納品仕様
7. 中間納品仕様
8. 納品仕様
9. 火災保険
10. 優良資材の優先使用
11. 下地工事における管内(屋内)建築者の優先使用
12. 配管技術者の選定条件
13. 電子結晶
14. CAD図面データの管理について
15. 協力関係者による不適合を受けた場合の措置
16. ダンプトラック等による通車制限の防止について
17. 施工体制の確保等について
18. 施工体制の確保等について

Table with 3 columns: 項目 (Item), 特記事項 (Remarks), and 備考 (Remarks). Rows include 1. 適用基準, 2. 工事実施情報の整理, 3. 品質計画, 4. 電気保安技術者, 5. 施工条件, 6. 養生材の処理, 7. 環境への配慮, 8. 材料の品質等, 9. 特殊な材料の工法, 10. 一般職工

Table with 3 columns: ① 各専業工事事項 (Remarks), ② 完成図等 (Remarks), ③ 完成写真等 (Remarks), ④ 設備工事との取合い (Remarks), ⑤ 設計図 (Remarks), ⑥ 既存部分への影響 (Remarks), ⑦ 結露防止 (Remarks), ⑧ 部分使用 (Remarks), ⑨ 一部完成 (Remarks), ⑩ 中間検査 (Remarks), ⑪ 防音・防振処理 (Remarks), ⑫ 防音・防振処理 (Remarks)

Table with 3 columns: ⑬ 現場その他 (Remarks), ⑭ 既存部分の養生 (Remarks), ⑮ 新設四仕切り (Remarks), ⑯ 駐輪スペース (Remarks), ⑰ 工事用水 (Remarks), ⑱ 工事用電力 (Remarks), ⑲ 現場表示板 (Remarks), ⑳ 環境及び近隣 (Remarks), ㉑ 建築発生の処理 (Remarks)



4 防水改修工事

1 共通事項  
 施工標準 ※監督員と表示内容を協議し、指示の位置に詳細を取り付ける  
 改修標準仕様書(POAS, P0A1, P0B, P0D1, P0S, P0S1, P0K)の適用  
 取付方法は、ルーフィング製造所の仕様による

2 既存防水の処理  
 改修標準仕様書3.1.3(5)①~③による

3 既存防水の処理  
 既存防水層の除去 行う(掘削・図示) ・行わない  
 既存防水層の除去 行う(掘削・図示) ・行わない  
 既存防水層の除去の仕上り養生除去 行う(MAS・MAS1・M4C・M4D1・L4E) ・行わない

4 既存下地の処理  
 既存下地の状態(形状、長さ、材質等) ※図示  
 P0S1工法及びP0S1工法(縦横式固定工法)の既存防水層を除去し防水層を除去した立上り部等の処理  
 改修標準仕様書3.2.5(4)①~③による  
 設備基礎部分、配管受納、パラペット、貫通パイプ廻り、手すり・丸型の取付け部、壁出入口等の  
 欠損部及び防水層を除去した立上り部の処理  
 ・図示 ※監督員と協議する

5 アスファルト防水  
 縦横式防水 [3.3.2~5]

工法	種別	施工箇所	断熱材[G]	結露防止シート	立上り部の仕様
P2A	A-1 A-2 A-3			※ポリエチレン フィルム 厚さ0.15mm以上	
P1B	B-1 B-2 B-3			※縦横式 保護材 ・コンクリート押入 ・れんが押入 (JIS R1250)	
P2A1	A1-1 A1-2 A1-3		(特注) ※JIS A 9542に基づく押入法が リスチレンフォーム断熱材3種A (スチレン付き) (厚さ)※25mm・50mm	※フラットヤ ンクロス 70g/m程度	
P1B1	B1-1 B1-2 B1-3				

改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
 用途による区分  
 材料構成による区分 ※厚さ 厚さ mm以上  
 ※改修標準仕様書3.3.3から表3.3.9による

部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
 用途による区分  
 材料構成による区分 ※厚さ 厚さ mm以上  
 ※改修標準仕様書3.3.3から表3.3.9による

平場の縦横式コンクリートの厚さ  
 二て仕上げ ※水深 50mm以上  
 底タイル張り ※水深 60mm以上  
 ・縦横式  
 縦横式パネル・無石綿の縦横式断熱材等主原料として、板状に押入成形しオートクレープ養生したもの  
 金網合板・金網板と併用を前提としたもの  
 (品質・性能・試験方法)  
 建築材料等品質性能による

縦横式防水  
 高日射率防水の適用[G] ・有 ※無

工法	種別	施工箇所	断熱材[G]	仕上り材料	高日射率 防水の適用[G]	備考
M4C	C-1 C-2 C-3 C-4			・アスファルト ルーフィング類 の製造所の仕様 による		
M3D	D-1 D-2			・アスファルト ルーフィング類 の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
P0A1	A1-1 A1-2 A1-3			改修標準 仕様書 3.3.2(9) (特注) (厚さ) ・25mm		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示

縦横式防水結露防止工法及び縦横式防水結露防止工法の縦横式の種類及び設置数量  
 設置数量  
 ※アスファルトルーフィング製造所の指定による  
 ・縦横式  
 縦横式防水結露防止工法の場合、ルーフレイン張り及び立上り部用部の断熱材の張りじまい位置  
 ※図示

縦横式防水  
 工法 種別 施工箇所 保 護 層  
 ・P1E C-1  
 ・P2E C-2  
 ・E-1の工法を行う部位(※防水層、縦横式防水に接する部分)  
 押入物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度  
 縦横式防水 ※図示

4 改修アスファルト  
 シート防水 [3.4.2, 3]

高日射率防水の適用[G] ・有 ※無

防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材[G]	仕上り材料	高日射率 防水の適用[G]	備考
MAS	A5-11 A5-12			・アスファルト ルーフィング類 の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
MAS	A5-13 A5-14 A5-15 A5-16			・アスファルト ルーフィング類 の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
P0AS	A5-13 A5-14 A5-15 A5-16			・アスファルト ルーフィング類 の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
MAS1 MAS1 P0AS1	A51-11 A51-12			改修標準 仕様書 3.3.2(9) (特注) (厚さ) ・25mm		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示

改修アスファルトシートの種類及び厚さ  
 用途による区分  
 材料構成による区分 ※厚さ 厚さ mm以上  
 ※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による

縦横式改修アスファルトシートの種類及び厚さ  
 用途による区分  
 材料構成による区分 ※厚さ 厚さ mm以上  
 ※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による

部分粘着層付改修アスファルトシートの種類及び厚さ  
 用途による区分  
 材料構成による区分 ※厚さ 厚さ mm以上  
 ※改修標準仕様書3.4.1から表3.4.3による

縦横式改修アスファルトシート等の製造所の指定  
 種類 ※改修アスファルトシート等の製造所の指定  
 押入物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度

7 合成高分子系  
 ルーフィングシート  
 防水 [3.5.2~4, 表3.5.1~3]

高日射率防水の適用[G] ・有 ※無

防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材[G]	仕上り材料	高日射率 防水の適用[G]	備考
P0S	S-F1			・ルーフィング シート の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
S4S	S-F2 S-F3 S-F4 S-F5			・ルーフィング シート の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
S3S	S-F1 S-F2			・ルーフィング シート の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
M4S	S-F1 S-F2 S-F3			・ルーフィング シート の製造所の仕様 による		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
P0S1	S1-F1 S1-F2			改修標準 仕様書 3.5.2(2) (1) (a) による (特注) (厚さ) ※25mm・50mm		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示
M4S1	S1-F1 S1-F2			改修標準 仕様書 3.5.2(2) (1) (a) による (特注) (厚さ) ※25mm・50mm		縦横式 ・図示 改修用ドレン ・図示

・S-F1またはS1-F1の立上り部の工法  
 ・接着工法 (立上り部のシート厚さ 1.5mm )  
 ・縦横式固定工法  
 ・S1-F1及びS1-F2の場合の防水用フィルム (・設置する ・設置しない)  
 ・S-F1, S-F2, S-F3, S-F4, S-F5の仕様 ・非多行用 ・非多行用

4 防水改修工事  
 工事概要

5 変換防水 [3.6.2, 3]

6 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

7 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

8 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

9 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

10 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

11 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

12 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

13 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

14 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

15 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

16 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

17 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

18 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

19 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

20 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

21 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

22 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

23 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

24 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

25 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

26 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

27 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

28 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

29 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

30 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

31 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

32 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

33 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

34 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

35 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

36 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

37 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

38 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

39 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

40 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

41 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

42 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

43 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

44 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

45 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

46 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

47 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

48 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

49 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

50 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

51 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

52 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

53 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

54 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

55 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

56 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

57 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

58 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

59 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

60 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

61 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

62 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

63 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

64 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

65 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

66 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

67 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

68 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

69 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

70 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

71 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

72 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

73 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

74 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

75 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

76 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

77 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

78 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

79 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

80 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

81 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

82 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

83 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

84 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

85 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

86 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

87 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

88 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

89 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

90 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

91 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

92 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

93 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

94 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

95 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

96 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

97 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

98 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

99 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

100 シーリング [3.1.4] [3.2.1~3.7.8]

4 防水改修工事  
 工事概要

11 アルミニウム設置  
 12 保証書及び期間

5 外壁改修工事  
 1 ポリマーセメント  
 モルタル  
 2 ポリマーセメント  
 スラリー  
 3 縦横式モルタル  
 4 施工設備改良

5-1 外壁改修工事  
 ひび割れ部改修工法  
 2 欠損部改修工事

6 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

7 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

8 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

9 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

10 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

11 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

12 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

13 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

14 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

15 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

16 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

17 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

18 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

19 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

20 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

21 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

22 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

23 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

24 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

25 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

26 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

27 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

28 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

29 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

30 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

31 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

32 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

33 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

34 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

35 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

36 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

37 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

38 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

39 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

40 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

41 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

42 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

43 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

44 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

45 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

46 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

47 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

48 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

49 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

50 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

51 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

52 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

53 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

54 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

55 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

56 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

57 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

58 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

59 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

60 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

61 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

62 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

63 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

64 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

65 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

66 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

67 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

68 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

69 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

70 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

71 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

72 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

73 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

74 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

75 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

76 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

77 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

78 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

79 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

80 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

81 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

82 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

83 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

84 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

85 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

86 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

87 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

88 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

89 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

90 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

91 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

92 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

93 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

94 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

95 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

96 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

97 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

98 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

99 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

100 外壁改修工事  
 コンクリート打直し仕上げ外壁

5-2 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁	1 既存モルタル変りの除去	・行う(・全面 ※箇所の範囲) ・行わない	[4.1.4] [4.2.2] [4.4.5. 1]
	2 ひび割れ部改修工事	工法の種類 ※高圧水洗浄工ボキシ樹脂注入工法	ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
	3 欠損部改修工事	・手動式ボキシ樹脂注入工法 ・機械式ボキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下 ※200~200 0.2以上~0.3未満 ※50~100 ※40 0.3以上~0.5未満 ※100~200 ※70 0.5以上~1.0以下 ※150~250 ※120
	4 浮き部改修工事	・アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・充填工事 ・モルタル塗り工法	アンカーピンの本数(本/m <sup>2</sup> ) 注入口の箇所数(箇所/m <sup>2</sup> ) 注入量(ml/箇所)

5-3 外壁改修工事 タイル張り仕上げ外壁	1 既存モルタル変りの除去	・行う(・全面 ※箇所の範囲) ・行わない	[4.1.4] [4.2.2] [4.4.5. 1]
	2 ひび割れ部改修工事	工法の種類 ※高圧水洗浄工ボキシ樹脂注入工法	ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
	3 欠損部改修工事	・手動式ボキシ樹脂注入工法 ・機械式ボキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下 ※200~200 0.2以上~0.3未満 ※50~100 ※40 0.3以上~0.5未満 ※100~200 ※70 0.5以上~1.0以下 ※150~250 ※120
	4 浮き部改修工事	・アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・充填工事 ・モルタル塗り工法	アンカーピンの本数(本/m <sup>2</sup> ) 注入口の箇所数(箇所/m <sup>2</sup> ) 注入量(ml/箇所)

5-4 外壁改修工事 環境試験	1 浮き部改修工事におけるボキシ樹脂注入後の接着強度の試験	・アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・充填工事 ・モルタル塗り工法	[4.1.4] [4.2.2] [4.4.9] [4.4.10] [4.4.12, 13]
	2 浮き部改修工事におけるボキシ樹脂注入後の接着強度の試験	・アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・充填工事 ・モルタル塗り工法	[4.1.4] [4.2.2] [4.4.9] [4.4.10] [4.4.12, 13]
	3 浮き部改修工事におけるボキシ樹脂注入後の接着強度の試験	・アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・充填工事 ・モルタル塗り工法	[4.1.4] [4.2.2] [4.4.9] [4.4.10] [4.4.12, 13]
	4 浮き部改修工事におけるボキシ樹脂注入後の接着強度の試験	・アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・注入口付アンカーピンニング部分ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ボキシ樹脂注入工法 ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・充填工事 ・モルタル塗り工法	[4.1.4] [4.2.2] [4.4.9] [4.4.10] [4.4.12, 13]

5-5 外壁改修工事 塗り仕上げ外壁(続)	1 仕上げ塗料仕上げ	・外装用塗料E ・可とう形 ・外装用塗料S ・可とう形 ・外装用塗料E	仕上げの形状 工法 吸水性 防火材料
	2 仕上げ塗料仕上げ	・外装用塗料C ・外装用塗料Si ・外装用塗料E	仕上げの形状 工法 吸水性 防火材料
	3 仕上げ塗料仕上げ	・外装用塗料E ・可とう形改修塗料E ・可とう形改修塗料C ・可とう形改修塗料E	仕上げの形状 工法 吸水性 防火材料
	4 マスチック塗料塗り	・外装用塗料E ・可とう形改修塗料E ・可とう形改修塗料C ・可とう形改修塗料E	仕上げの形状 工法 吸水性 防火材料



⑦ 内装改修工事 ⑧ 仕掛等	⑥ 遮音用断熱材	<p>・JIS 0701に基づく遮音用断熱材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表裏の品質</th> <th>防音効果</th> <th>防湿材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・JIS 0701以外の遮音用断熱材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表裏の品質</th> <th>含水率</th> <th>防音効果</th> <th>防湿材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・JIS 2079に基づく遮音用断熱材 (L1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種類</th> <th>積層性能 (使用領域)</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>防湿材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table>	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表裏の品質	防音効果	防湿材等の適用					・適用する ・適用しない	・	施工箇所	寸法 (mm)	表裏の品質	含水率	防音効果	防湿材等の適用				・14%以下	・適用する ・適用しない	・				・14%以下	・適用する ・適用しない	・	施工箇所	品名	強度等級	種類	積層性能 (使用領域)	寸法 (mm)	防湿材等の適用							・適用する ・適用しない																																																																		
	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表裏の品質	防音効果	防湿材等の適用																																																																																																										
					・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
	施工箇所	寸法 (mm)	表裏の品質	含水率	防音効果	防湿材等の適用																																																																																																										
				・14%以下	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
				・14%以下	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
	施工箇所	品名	強度等級	種類	積層性能 (使用領域)	寸法 (mm)	防湿材等の適用																																																																																																									
							・適用する ・適用しない																																																																																																									
	⑨ 合板等	<p>⑩ 「合板の日本産材規格」による普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>等級</th> <th>積層の枚数</th> <th>積層の品質</th> <th>防音効果</th> <th>防湿材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・5.5</td> <td>・ラワン</td> <td>・1級</td> <td>・広葉樹</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・7</td> <td>・しな</td> <td>・2級</td> <td>・広葉樹 ・針葉樹 ・C-2以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>⑪ 「合板の日本産材規格」による積層合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>積層の枚数</th> <th>積層の品質</th> <th>防音効果</th> <th>強度等級</th> <th>防湿材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・7級以上</td> <td>・1級</td> <td>・C-2以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>⑫ 「合板の日本産材規格」による化粧積層合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>等級</th> <th>積層の枚数</th> <th>積層の品質</th> <th>防音効果</th> <th>防湿材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1級</td> <td>・1級</td> <td>・広葉樹</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・2級</td> <td>・2級</td> <td>・広葉樹</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>⑬ 「合板の日本産材規格」による天然木化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>化粧面に使用する単板の等級</th> <th>積層の枚数</th> <th>防音効果</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>⑭ 「合板の日本産材規格」による特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>積層の枚数</th> <th>積層の品質</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防音効果</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級</td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>⑮ パーティクルボード JIS A 5509</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>積層の状態による区分</th> <th>曲げ強度による区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>積層材による区分</th> <th>積層材による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・15</td> <td></td> <td>・12H1</td> <td></td> <td>・7又は8</td> <td></td> </tr> </table> <p>・JIS 0360に基づく遮音用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>⑯ MDF</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>積層の状態による区分</th> <th>曲げ強度による区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>積層材による区分</th> <th>積層材による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	厚さ (mm)	等級	積層の枚数	積層の品質	防音効果	防湿材等の適用		・5.5	・ラワン	・1級	・広葉樹	・適用する ・適用しない	・		・7	・しな	・2級	・広葉樹 ・針葉樹 ・C-2以上	・適用する ・適用しない	・	施工箇所	等級	積層の枚数	積層の品質	防音効果	強度等級	防湿材等の適用		・7級以上	・1級	・C-2以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・	施工箇所	厚さ (mm)	等級	積層の枚数	積層の品質	防音効果	防湿材等の適用			・1級	・1級	・広葉樹	・適用する ・適用しない	・			・2級	・2級	・広葉樹	・適用する ・適用しない	・	施工箇所	厚さ (mm)	化粧面に使用する単板の等級	積層の枚数	防音効果				・1級 ・2級	・適用する ・適用しない	施工箇所	厚さ (mm)	積層の枚数	積層の品質	化粧加工の方法	防音効果			・1級 ・2級			・適用する ・適用しない	施工箇所	厚さ (mm)	積層の状態による区分	曲げ強度による区分	耐水性による区分	積層材による区分	積層材による区分		・15		・12H1		・7又は8		施工箇所	寸法 (mm)			施工箇所	厚さ (mm)	積層の状態による区分	曲げ強度による区分	耐水性による区分	積層材による区分	積層材による区分							
	施工箇所	厚さ (mm)	等級	積層の枚数	積層の品質	防音効果	防湿材等の適用																																																																																																									
	・5.5	・ラワン	・1級	・広葉樹	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
	・7	・しな	・2級	・広葉樹 ・針葉樹 ・C-2以上	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
施工箇所	等級	積層の枚数	積層の品質	防音効果	強度等級	防湿材等の適用																																																																																																										
	・7級以上	・1級	・C-2以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
施工箇所	厚さ (mm)	等級	積層の枚数	積層の品質	防音効果	防湿材等の適用																																																																																																										
		・1級	・1級	・広葉樹	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
		・2級	・2級	・広葉樹	・適用する ・適用しない	・																																																																																																										
施工箇所	厚さ (mm)	化粧面に使用する単板の等級	積層の枚数	防音効果																																																																																																												
			・1級 ・2級	・適用する ・適用しない																																																																																																												
施工箇所	厚さ (mm)	積層の枚数	積層の品質	化粧加工の方法	防音効果																																																																																																											
		・1級 ・2級			・適用する ・適用しない																																																																																																											
施工箇所	厚さ (mm)	積層の状態による区分	曲げ強度による区分	耐水性による区分	積層材による区分	積層材による区分																																																																																																										
	・15		・12H1		・7又は8																																																																																																											
施工箇所	寸法 (mm)																																																																																																															
施工箇所	厚さ (mm)	積層の状態による区分	曲げ強度による区分	耐水性による区分	積層材による区分	積層材による区分																																																																																																										
⑩ 遮音材	<p>・遮音材 (6.5.3.4) (6.5.2) (6.5.3) (6.11.4.5)</p> <p>遮音材は可逆的 (剥離性の可逆性を除く) が適用されていないものとする ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合は遮音材の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・タイルカーペット</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・パイプ断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・断熱材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>色柄 ※無地・柄物 タイルカーペットの敷き方 ※平置き ※敷き直し ※敷き直し ※敷き直し 見切り、押入敷物 材質 ( ) 種類 ( ) 形状等 ※図示</p>	種類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	備考	・タイルカーペット				・パイプ断熱材				・断熱材				・断熱材				・断熱材																																																																																										
種類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	備考																																																																																																													
・タイルカーペット																																																																																																																
・パイプ断熱材																																																																																																																
・断熱材																																																																																																																
・断熱材																																																																																																																
・断熱材																																																																																																																

⑦ 内装改修工事 ⑧ 仕掛等	⑪ 軽量鉄骨天井下地	<p>⑫ 軽量鉄骨壁下地</p> <p>⑬ ビニルシート</p> <p>⑭ ビニル床タイル</p> <p>⑮ 特殊断熱材</p> <p>⑯ ビニル床材</p> <p>⑰ カーペット敷き</p>																														
	⑫ 軽量鉄骨壁下地	<p>スタッド、ランナーの種類 (6.7.3) [表6.7.1]</p> <p>※改修標準仕様書6.7.3によるスタッドの高さによる区分に応じた仕様 ※図示 スタッドの高さが5mmを超える場合 ※図示</p>																														
	⑬ ビニルシート	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色柄</th> <th>特殊性能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>① 遮音性の高いもの</td> <td>※FS (従来ビニルシート)</td> <td></td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 遮音性の低いもの</td> <td>・無地</td> <td></td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 遮音性の低いもの</td> <td>・無地</td> <td></td> <td>・柄物</td> <td>・帯電防止</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> </table> <p>工法 ※熱湯換気工法 ※突付け (施工箇所)</p>	種類	種類の記号	施工箇所	色柄	特殊性能	厚さ (mm)	備考	① 遮音性の高いもの	※FS (従来ビニルシート)		・無地	・帯電防止	・2.5		② 遮音性の低いもの	・無地		・無地	・帯電防止	・2.5		③ 遮音性の低いもの	・無地		・柄物	・帯電防止	・2.5			
	種類	種類の記号	施工箇所	色柄	特殊性能	厚さ (mm)	備考																									
	① 遮音性の高いもの	※FS (従来ビニルシート)		・無地	・帯電防止	・2.5																										
	② 遮音性の低いもの	・無地		・無地	・帯電防止	・2.5																										
	③ 遮音性の低いもの	・無地		・柄物	・帯電防止	・2.5																										
	⑭ ビニル床タイル	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・T1 (標準ビニル床タイル (縁起型))</td> <td>・無地</td> <td>・300×300</td> <td>・2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・T2 (標準ビニル床タイル (縁起型))</td> <td>・柄物</td> <td>・450×450</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・KT (コンポジションビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・500×500</td> <td>・3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・F24 (厚敷きビニル床タイル (厚敷き型))</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・F26 (厚敷きビニル床タイル (厚敷き型))</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	・T1 (標準ビニル床タイル (縁起型))	・無地	・300×300	・2.0		・T2 (標準ビニル床タイル (縁起型))	・柄物	・450×450	・2.5		・KT (コンポジションビニル床タイル)		・500×500	・3.0		・F24 (厚敷きビニル床タイル (厚敷き型))					・F26 (厚敷きビニル床タイル (厚敷き型))				
	種類	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																											
	・T1 (標準ビニル床タイル (縁起型))	・無地	・300×300	・2.0																												
・T2 (標準ビニル床タイル (縁起型))	・柄物	・450×450	・2.5																													
・KT (コンポジションビニル床タイル)		・500×500	・3.0																													
・F24 (厚敷きビニル床タイル (厚敷き型))																																
・F26 (厚敷きビニル床タイル (厚敷き型))																																
⑮ 特殊断熱材	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・帯電防止シート</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・帯電防止タイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・帯電防止シート</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・帯電防止タイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・帯電防止シート</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	性能	備考	・帯電防止シート					・帯電防止タイル					・帯電防止シート					・帯電防止タイル					・帯電防止シート					
種類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	性能	備考																												
・帯電防止シート																																
・帯電防止タイル																																
・帯電防止シート																																
・帯電防止タイル																																
・帯電防止シート																																
⑯ ビニル床材	<p>材質 ※図示 ※硬質 高さ (mm) ※70 ※75 ※100 厚さ (mm) ※1.5以上</p>																															
⑰ カーペット敷き	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・カーペット</td> <td>・第一種</td> <td></td> <td>・500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カーペット</td> <td>・第二種</td> <td></td> <td>・500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カーペット</td> <td>・第一種</td> <td></td> <td>・500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カーペット</td> <td>・第二種</td> <td></td> <td>・500×500</td> <td>※6.5</td> <td></td> </tr> </table>	種類	種類	施工箇所	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	・カーペット	・第一種		・500×500	※6.5		・カーペット	・第二種		・500×500	※6.5		・カーペット	・第一種		・500×500	※6.5		・カーペット	・第二種		・500×500	※6.5		
種類	種類	施工箇所	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																											
・カーペット	・第一種		・500×500	※6.5																												
・カーペット	・第二種		・500×500	※6.5																												
・カーペット	・第一種		・500×500	※6.5																												
・カーペット	・第二種		・500×500	※6.5																												
⑱ 合成樹脂床材	<p>⑲ フローリング張り</p> <p>⑳ 敷き</p> <p>㉑ セッコウボード、その他</p>																															
⑳ 敷き	<p>⑳ 敷き</p> <p>㉑ セッコウボード、その他</p>																															
㉑ セッコウボード、その他	<p>㉑ セッコウボード、その他</p>																															

⑦ 内装改修工事 ⑧ 仕掛等	⑳ 敷き	<p>㉑ セッコウボード、その他</p>
	㉑ セッコウボード、その他	<p>㉑ セッコウボード、その他</p>
	㉒ フローリング	<p>㉒ フローリング</p>
	㉓ フローリング	<p>㉓ フローリング</p>
	㉔ フローリング	<p>㉔ フローリング</p>
	㉕ フローリング	<p>㉕ フローリング</p>
	㉖ フローリング	<p>㉖ フローリング</p>
	㉗ フローリング	<p>㉗ フローリング</p>
	㉘ フローリング	<p>㉘ フローリング</p>
	㉙ フローリング	<p>㉙ フローリング</p>

⑦ 内装改修工事 ⑧ 仕掛等	㉚ 壁紙張り	<p>㉚ 壁紙張り</p>
	㉛ 壁紙張り	<p>㉛ 壁紙張り</p>
	㉜ 壁紙張り	<p>㉜ 壁紙張り</p>
	㉝ 壁紙張り	<p>㉝ 壁紙張り</p>
	㉞ 壁紙張り	<p>㉞ 壁紙張り</p>
	㉟ 壁紙張り	<p>㉟ 壁紙張り</p>
	㊱ 壁紙張り	<p>㊱ 壁紙張り</p>
	㊲ 壁紙張り	<p>㊲ 壁紙張り</p>
	㊳ 壁紙張り	<p>㊳ 壁紙張り</p>
	㊴ 壁紙張り	<p>㊴ 壁紙張り</p>



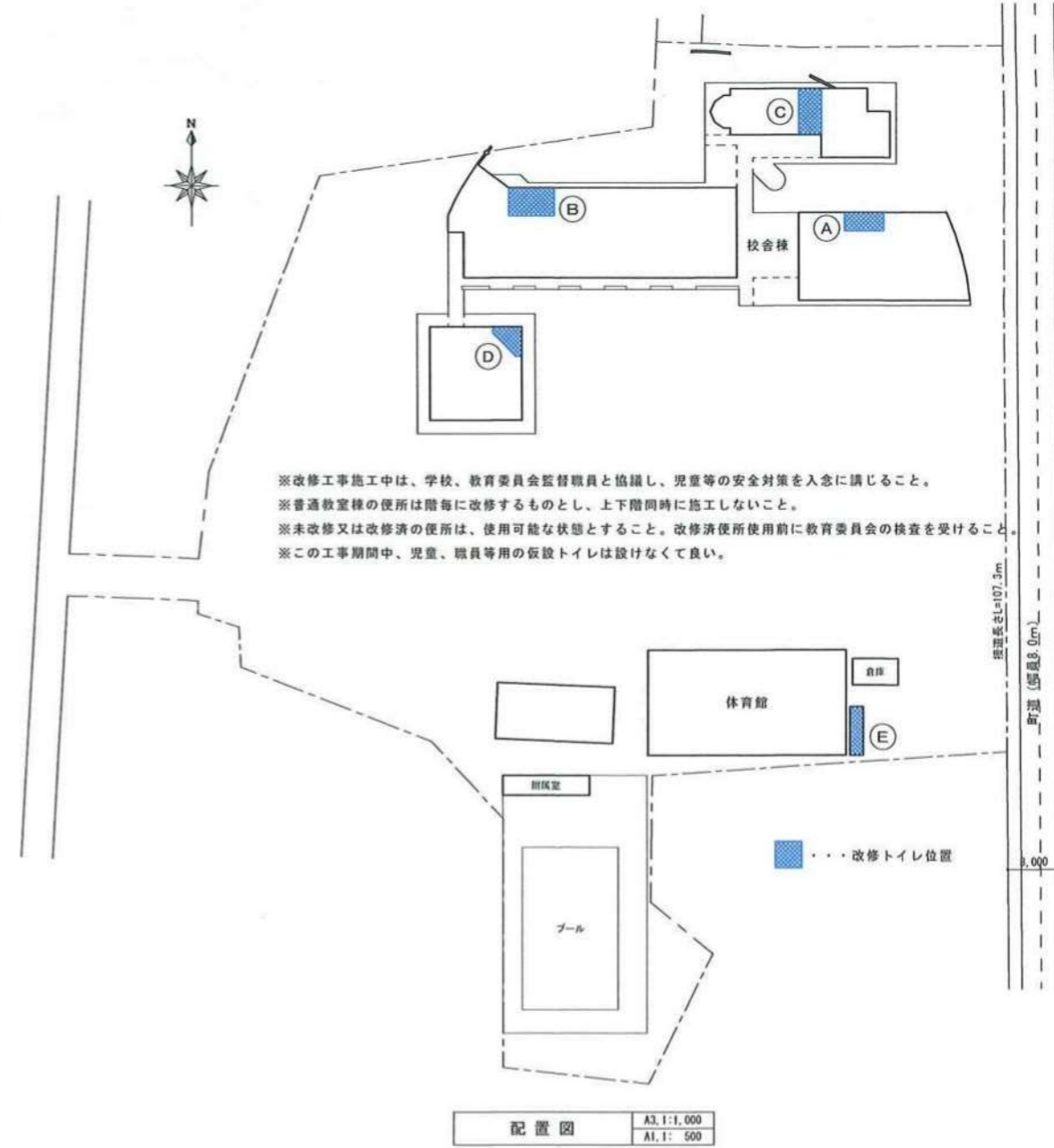
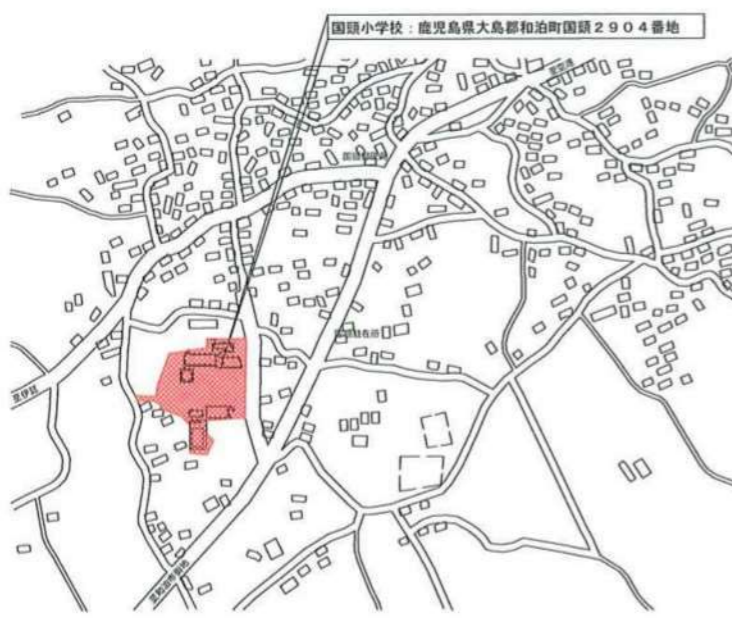
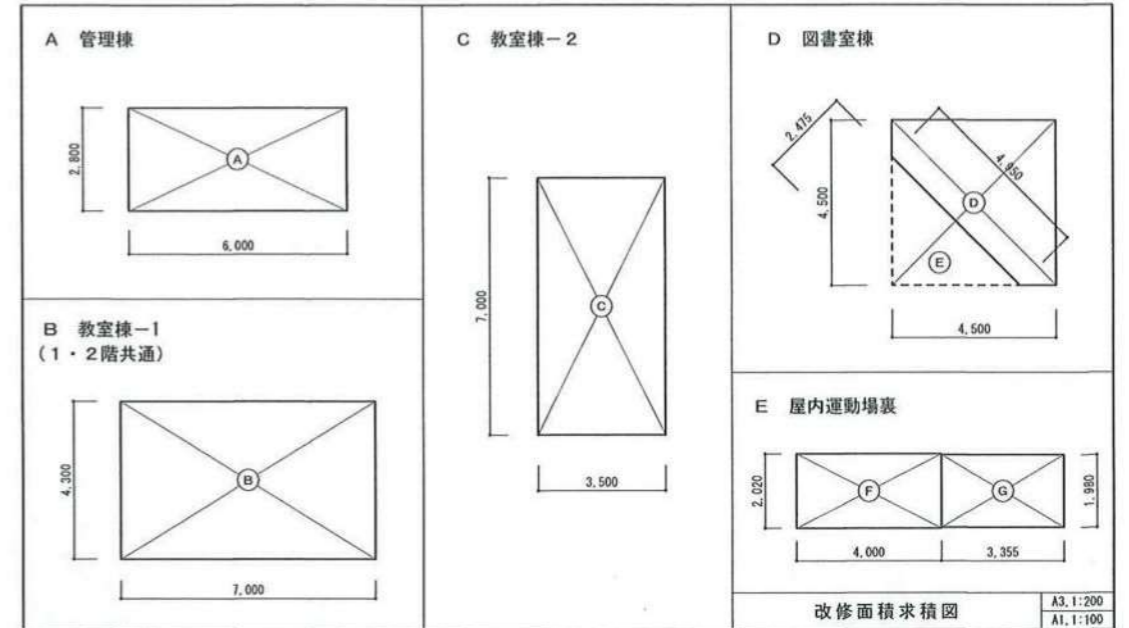




10-4	1	あつと施工アンカー	仕様	・セット方式 ・アンカー本体の埋込及び埋込み深さ ・引張耐力 ・せん断耐力 ・接合部の寸法、径、長さ	・本律訂込み式（改良型） ・図示による（ ） ・図示による（ ） ・図示による（ ） ・図示による（ ）	10-7	1	スリット的方式及び充填材	仕様	・方向 ・設置方向 ・水平方向	・タイプ ・図示による（ ） ・図示による（ ）	・耐火性能 ・耐火型 ・耐火型	・防水性能 ・有り ・無し	・遮音性能 ・有り ・無し	・備考
			あつと施工アンカーの性能試験	・実施する ・実施しない	試験方法 ・（一）日本建築業と施工アンカー協会あつと施工アンカー部準試験による ・（二）日本建築業と施工アンカー協会あつと施工アンカー部準試験による ・（三）日本建築業と施工アンカー協会あつと施工アンカー部準試験による				試験対象のあつと施工アンカー試験値 ・図示による（ ）	2	スリットの施工	仕様	・スリット幅 ・スリット深さ	・図示による（ ） ・図示による（ ）	20×10 20×10
2	あつと施工アンカーの穿孔	穿孔前の既存状態及び埋込位置・配管等の確認	仕様	・あつと施工アンカー工事部分まで ・埋込位置（金具埋込）により調査し、試験、配管等の位置に差出しを行う。 ・はつり出しによる	・図示による（ ）	10-8	1	支持地盤	仕様	・地盤調査 ・支持地盤の種類及び位置（最浅部の先頭の高さを示す） ・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			穿孔後の状態	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
3	施工確認試験	試験の適用	仕様	・試験方法 ・試験結果	・図示による（ ）	10-9	2	既設コンクリート	仕様	・コンクリート強度 ・コンクリート種類 ・コンクリート状態	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
4	シアコネクタ	（既設打ちコンクリートに打ち込まれるシアコネクタ）	仕様	・金具あつと施工アンカー（改良型）の異なるシアコネクタ ・図示による（ ）	・図示による（ ）	10-10	1	モルタル及びグラウト材	仕様	・モルタル ・グラウト材	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
10-5	1	モルタル及びグラウト材	仕様	・モルタル ・グラウト材	・図示による（ ）	10-11	2	連続繊維シート	仕様	・連続繊維シートの種類 ・連続繊維シートの寸法	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	
10-6	1	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	10-12	3	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
2	連続繊維シート	連続繊維シートの材料	仕様	・連続繊維シートの種類 ・連続繊維シートの寸法	・図示による（ ）	10-13	4	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
3	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-14	5	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
4	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-15	6	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
5	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-16	7	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
6	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-17	8	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
7	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-18	9	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
8	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-19	10	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
9	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-20	11	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		
10	連続繊維シートの引張強度	引張強度（含浸硬化後）	仕様	・引張強度 ・せん断強度	・図示による（ ）	10-21	12	遮断層	仕様	・遮断層の種類 ・遮断層の厚さ	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）
			試験結果	・図示による（ ）	・図示による（ ）				・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）	・図示による（ ）		

設計概要			
建築主氏名	和泊町長 翁登志朗	用途地域	無指定
郵便番号	〒891-9112	指定建ぺい率	70%
住所	鹿児島県大島郡和泊町和泊10番地	指定容積率	400%
電話	0997-92-1111	絶対高さ制限	なし
工事名称	国頭小学校トイレ改修工事	主要用途	小学校 (08080)
建設地	鹿児島県大島郡和泊町国頭2904番地	工事種別	改修工事 (確認申請を伴わない)
都市計画の内外の別等	都市計画区域外	建築物の数	6棟
防火地域	指定なし	日影制限	対象外
道路幅員・接道長さ	道路幅員: 8.0 m 接道長さ: 107.3m	予定工期	6ヶ月
敷地面積	14,283㎡	改修面積	183.91㎡

改修面積表			
改修面積求積表			
棟名	計算式		
管理棟	①=6.0×2.8=16.80		
教室棟-1	②=7.0×4.3=30.10		
教室棟-2	③=3.5×7.0=24.50		
図書室棟	④+⑤=4.5×4.5+4.95×2.475/2=14.128325		
屋内運動場裏	⑥+⑦=4.0×2.02+3.355×1.98=14.7224		
棟別改修面積表			
棟名	1階	2階	計
管理棟	16.80 ㎡	0 ㎡	16.80 ㎡
教室棟-1	30.10 ㎡	30.10 ㎡	60.20 ㎡
教室棟-2	24.50 ㎡	0 ㎡	24.50 ㎡
図書室棟	14.12 ㎡	0 ㎡	14.12 ㎡
屋内運動場裏	14.72 ㎡	0 ㎡	14.72 ㎡
合計			130.34 ㎡



※改修工事施工中は、学校、教育委員会監督職員と協議し、児童等の安全対策を入念に講ずること。  
 ※普通教室棟の便所は階毎に改修するものとし、上下階同時に施工しないこと。  
 ※未改修又は改修済の便所は、使用可能な状態とすること。改修済便所使用前に教育委員会の検査を受けること。  
 ※この工事期間中、児童、職員等用の仮設トイレは設けなくて良い。

付近見取図 A3, NO. SCALE A1, NO. SCALE

配置図 A3, 1:1,000 A1, 1: 500

□内部仕上表

階	棟名称	室名	床	床		巾木		壁		壁		天井		天井高	備考
				下地	仕上	高さ	種別	下地	仕上	高さ	種別	下地	仕上		
1階	管理棟	女子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼 ※5(2)の20-40の貼は残置	980	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5化粧石膏ボード	2,570	御影石面台、1407-A【撤去】 1407-A【撤去】 1407-A【新設】
			改修後	コンクリート金コテ押入	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75		5(2)の20-40の貼は残置	1,100	既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,570	
		男子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼 ※5(2)の20-40の貼は残置	980	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5化粧石膏ボード	2,570	御影石面台、1407-A【撤去】 1407-A【撤去】 1407-A、汚重石【新設】
			改修後	コンクリート金コテ押入	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75		5(2)の20-40の貼は残置	1,100	既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,570	
		廊下	既存	根太45×60#303の上 厚12T1ベニヤ	厚21フローリング強	ビニル巾木	75				コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,550	1407-A面台、折れ釘、 目隠しパネル(1407-A)【新設】
			改修後	根太45×60#303、厚24構造用合板	厚2.0ビニル床シート(清臭)	ビニル巾木	75	柱巻上100型	5(2)の20-40の貼は残置	1,100		既存吹付タイル下地調整			2,550
	教室棟-1	女子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼	950	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,520	1407-A面台、折れ釘、 1407-A【撤去】 1407-A、1407-A面台、折れ釘【新設】
			改修後	コンクリート(モルタル)金コテ押入 ※土間コンクリート新設	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75				既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,500	
		男子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼	950	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,520	1407-A面台、折れ釘、 1407-A【撤去】 1407-A、1407-A面台、汚重石【新設】
			改修後	コンクリート(モルタル)金コテ押入 ※土間コンクリート新設	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75				既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,500	
		前室・手洗い	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼	950	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,500	御影石面台【撤去】 木製ビクトリアン【移設】 1407-A面台【新設】
			改修後	コンクリート(モルタル)金コテ押入 ※土間コンクリート新設	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75				既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼 (壁色分付)	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,500	
教室棟-2	女子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	100	コンクリート 打放補修	50角タイル貼	1,280	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5化粧石膏ボード強	2,690	御影石面台、1407-A、1407-A面台、 1407-A【撤去】 ※1 洗面台撤去、他は既存のまま	
		改修後	土間コンクリート新設金コテ押入	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75	既存タイル 下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	1,280	コンクリート打放補修 75型化粧面厚6(4)板貼	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,670	1407-A面台【撤去】 1407-A【新設】	
	女子前室	既存	コンクリート金コテ押入(既存のまま)	豆粒利流し			コンクリート 打放補修	50角タイル貼	1,280	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5化粧石膏ボード強	2,670		
		改修後					既存タイル 下地調整								
	女子手洗い	既存					コンクリート 打放補修								
		改修後	(前室部)モルタル補修	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75	既存タイル 下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	1,280	コンクリート打放補修 75型化粧面厚6(4)板貼	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,670		
男子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	100	コンクリート 打放補修	50角タイル貼	1,280	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5化粧石膏ボード強	2,690	御影石面台、1407-A、1407-A面台、 1407-A【撤去】 ※2 配管改修部のみ撤去		
	改修後	土間コンクリート新設金コテ押入	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75	既存タイル 下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	1,280	コンクリート打放補修 75型化粧面厚6(4)板貼	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,670	1407-A面台【撤去】 1407-A【新設】		
男子前室	既存	コンクリート金コテ押入(既存のまま)	豆粒利流し			コンクリート 打放補修	50角タイル貼	1,280	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5化粧石膏ボード強	2,670			
	改修後	モルタル補修	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75	既存タイル 下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	1,280	コンクリート打放補修 75型化粧面厚6(4)板貼	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,670			
図書室棟	女子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚20御影石貼(ジェットバーナー仕上)		コンクリート 打放補修	厚20御影石貼(本磨き)	1,000	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5石膏ボード強の上 厚9.0岩面吸音板貼	2,400	御影石面台、1407-A、目隠し板【撤去】 御影石面台、1407-A三方枠【既存のまま】		
		改修後	土間コンクリート新設金コテ押入	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75	コンクリート 打放補修	厚20御影石貼(本磨き)	1,000	防音防振処理木脚縁+ 厚12.5(2)の20-40の貼は残置 ※衛生器具、手摺が取付く 箇所は厚12耐水合板とする	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,400	1407-A面台、1407-A、折れ釘【新設】	
	男子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚20御影石貼(ジェットバーナー仕上)		コンクリート 打放補修	厚20御影石貼(本磨き)	1,000	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚9.5石膏ボード強の上 厚9.0岩面吸音板貼	2,400	御影石面台、1407-A【撤去】 御影石面台、1407-A三方枠【既存のまま】		
		改修後	土間コンクリート新設金コテ押入	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75	コンクリート 打放補修	厚20御影石貼(本磨き)	1,000	防音防振処理木脚縁+ 厚12.5(2)の20-40の貼は残置 ※衛生器具、手摺が取付く 箇所は厚12耐水合板とする	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,400	1407-A面台、1407-A、汚重石【新設】	
屋外トイレ	女子便所	既存	コンクリートコテ押入	厚20モルタル塗り		コンクリート 打放補修			コンクリート打放	吹付タイル	コンクリート打放補修の上シン吹付				
	改修後	土間コンクリート新設金コテ押入	屋外用防汚性塩ビ床シート	床材巻上	75				塗装改修補修	防水型撥水塗材E	塗装改修Rの上外装塗装材E吹付				
男子便所	既存	コンクリートコテ押入	厚20モルタル塗り		床材巻上	75			コンクリート打放	AEP塗り	コンクリート打放				
	改修後	土間コンクリート新設金コテ押入	屋外用防汚性塩ビ床シート	床材巻上	75				塗装改修補修	防水型撥水塗材E	上外装塗装材E吹付				
2階	教室棟-1	女子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼	950	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,520	1407-A面台、折れ釘、 1407-A【撤去】 1407-A、1407-A面台、折れ釘【新設】
			改修後	モルタル金コテ押入 ※既存スラブの上 厚20モルタル塗り	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75				既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,500	
	男子便所	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼	950	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,520	1407-A面台、折れ釘、 1407-A【撤去】 1407-A、1407-A面台、汚重石【新設】	
		改修後	モルタル金コテ押入 ※既存スラブの上 厚20モルタル塗り	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75				既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,500		
	前室・手洗い	既存	コンクリート金コテ押入	厚2.0長尺塩ビシート貼(ノンスリップ)	床仕上同質材立上	75	木脚縁	厚15集成フローリング化粧貼	950	コンクリート打放補修	吹付タイル	厚5.5T1ベニヤ捨張+厚12杉板貼OSCL	2,500	御影石面台【撤去】 木製ビクトリアン【移設】 1407-A面台【新設】	
		改修後	モルタル金コテ押入 ※既存スラブの上 厚20モルタル塗り	トイレ用塩ビ床シート(清臭)	床材巻上	75				既存吹付タイル下地調整	厚3.0不燃PVA化粧板接着貼	厚6.0ケイ酸カルシウム板目透し強 EP-G	2,500		

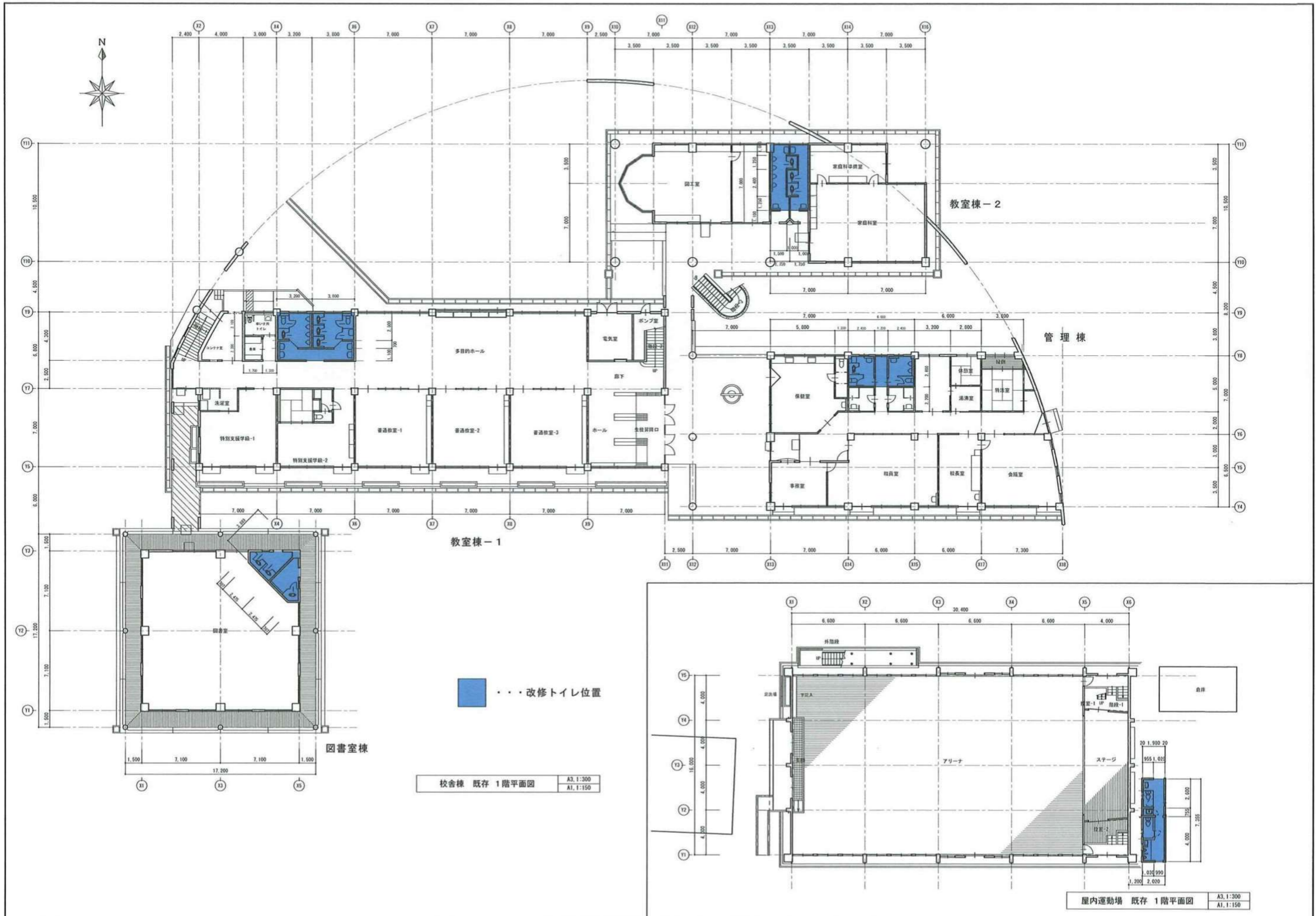
- 図中、厚6.0けい酸カルシウム板は、不燃(NM-8256)とする。
- 図中、厚3.0不燃メラミン化粧板は、不燃(NM-2183)とする。
- 図中、厚9.5化粧石膏ボードは、不燃(NM-0128)とする。
- 図中、厚12.5化粧石膏ボードは、不燃(NM-0645)とする。
- 図中、厚9.0口クーール吸音板は、不燃(NM-0256)とする。
- 図中、ビニルクロス貼は、不燃(不燃下地、NM-9090)とする。
- 特記なき限り、天井断熱材は全て、干がり天井断熱材アルミ製使用とする。

- 塗装略記号
- EP : 艶なし合成樹脂エマルジョンペイント塗り
- EP-G : 艶あり合成樹脂エマルジョンペイント塗り
- CL : クリアラッカー塗り
- UO : ウレタン樹脂ウレタン塗り
- OS : オイルステイン塗り

● 特記事項

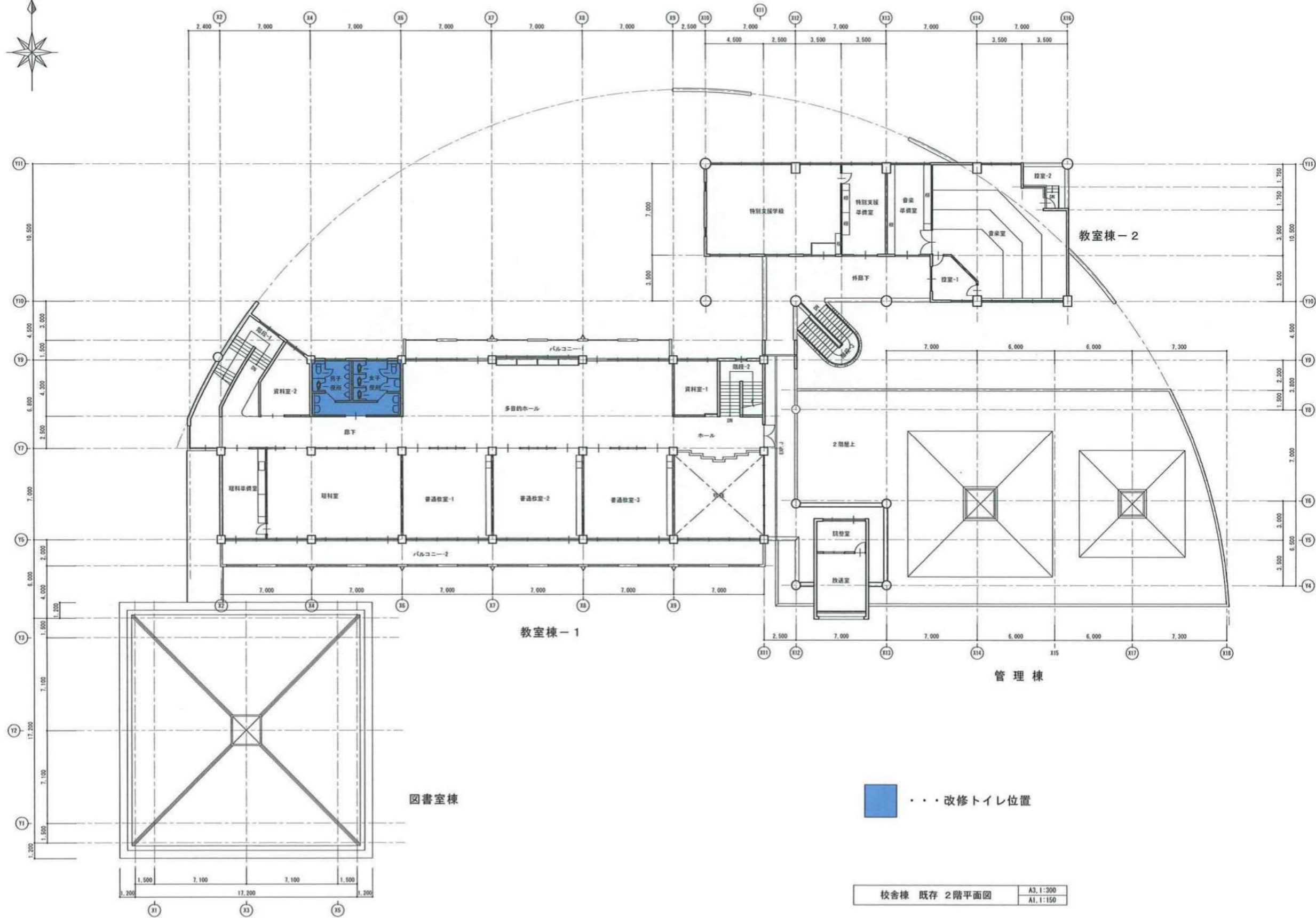
- ・内装の仕上げに用いる塗料は、全てF☆☆☆☆を使用する。
- ・法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本建築規格に適合したものを使用する。
- ・配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。
- ・ガス事業法第40条の4に基づき施工する。
- ・水道法施行令第5条に基づき施工する。
- ・下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。
- ・電気設備については、電気事業法により施工する。
- ・道路幅員、道、敷地の高低差、方位等について現場調査済みです。

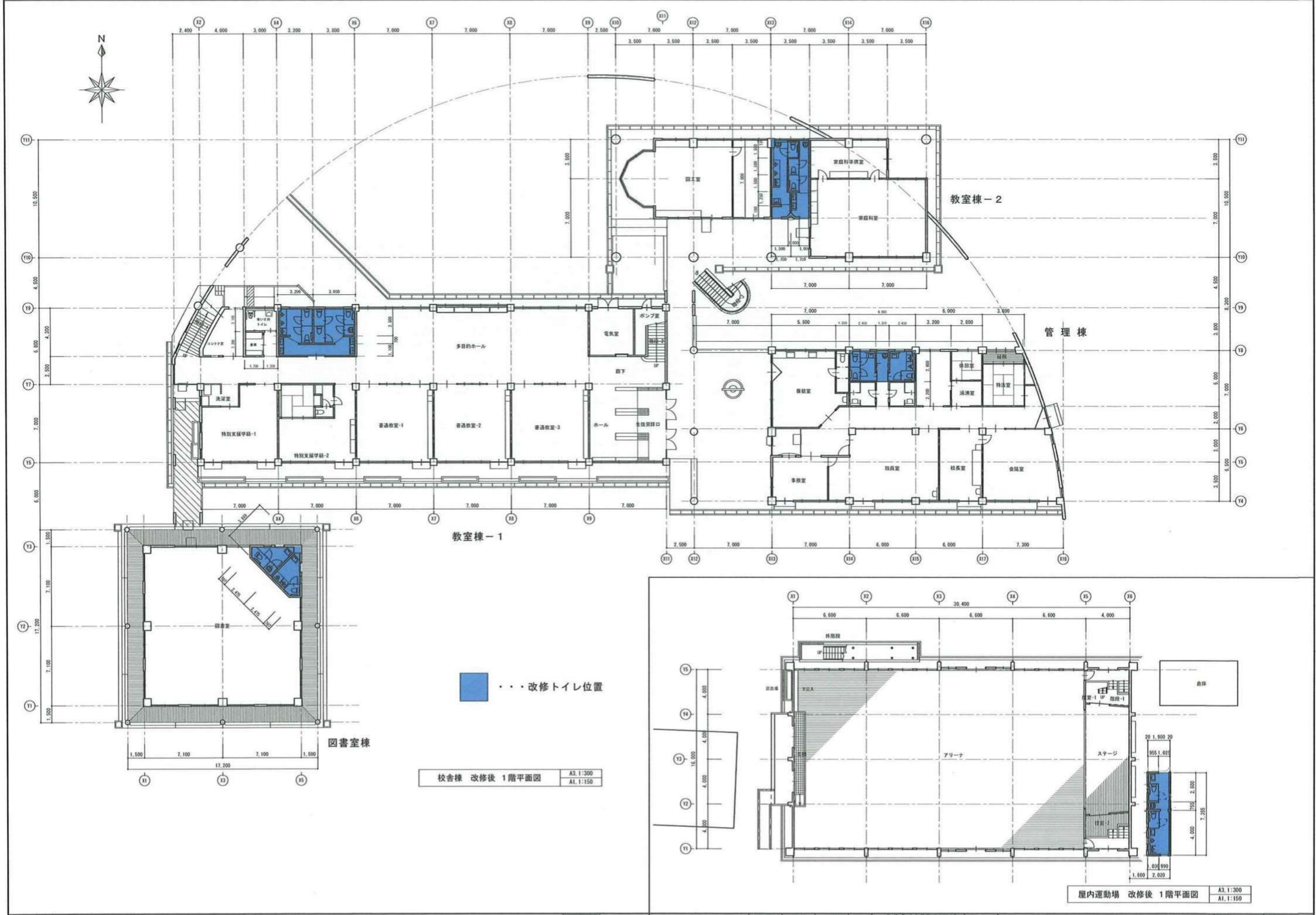
※図中耐火番号・不燃番号・準不燃番号は、参考とする。



校舎棟 既存 1階平面図 A3, 1:300  
A1, 1:150

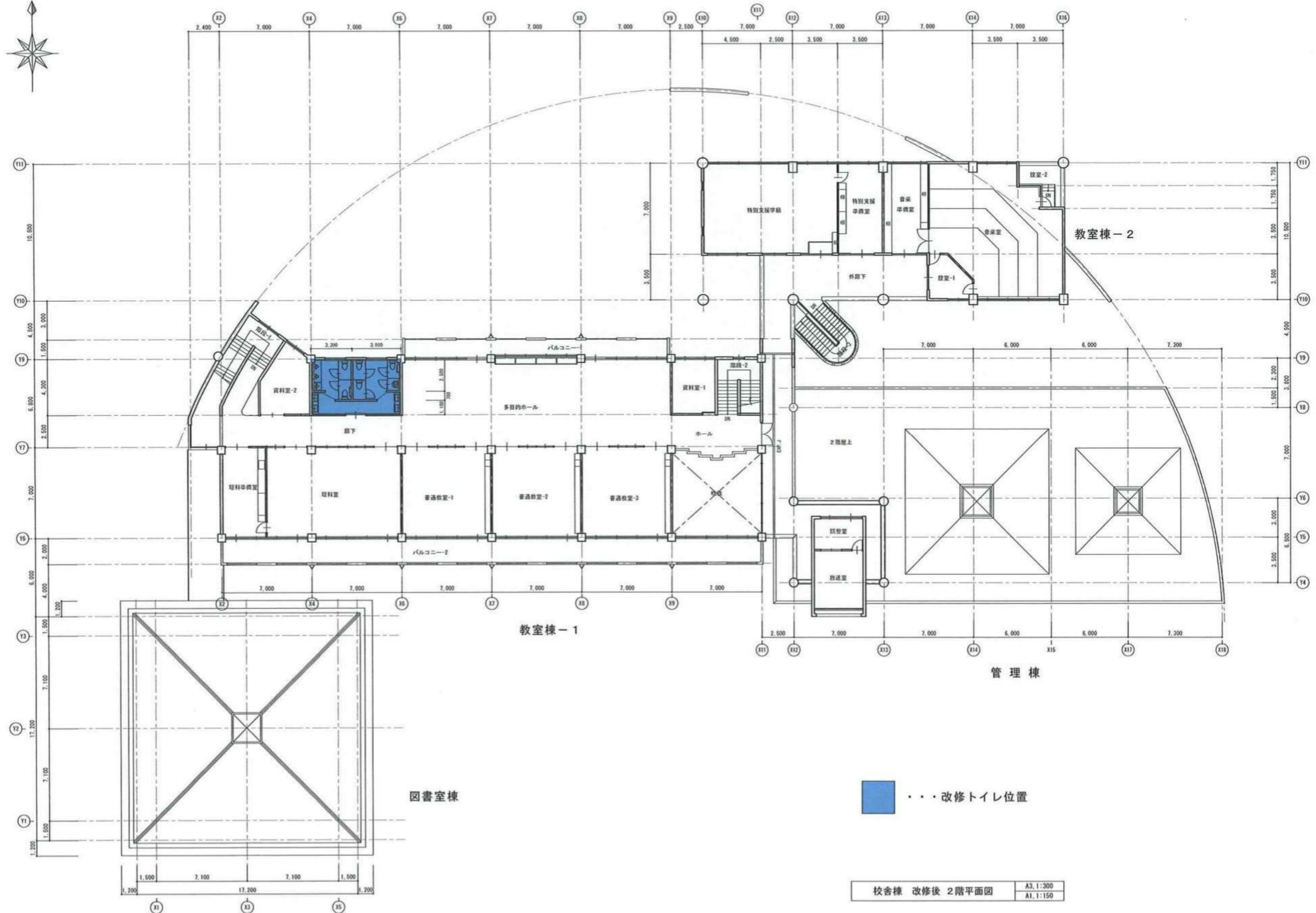
屋内運動場 既存 1階平面図 A3, 1:300  
A1, 1:150





校舎棟 改修後 1階平面図 A3, 1:300  
A1, 1:150

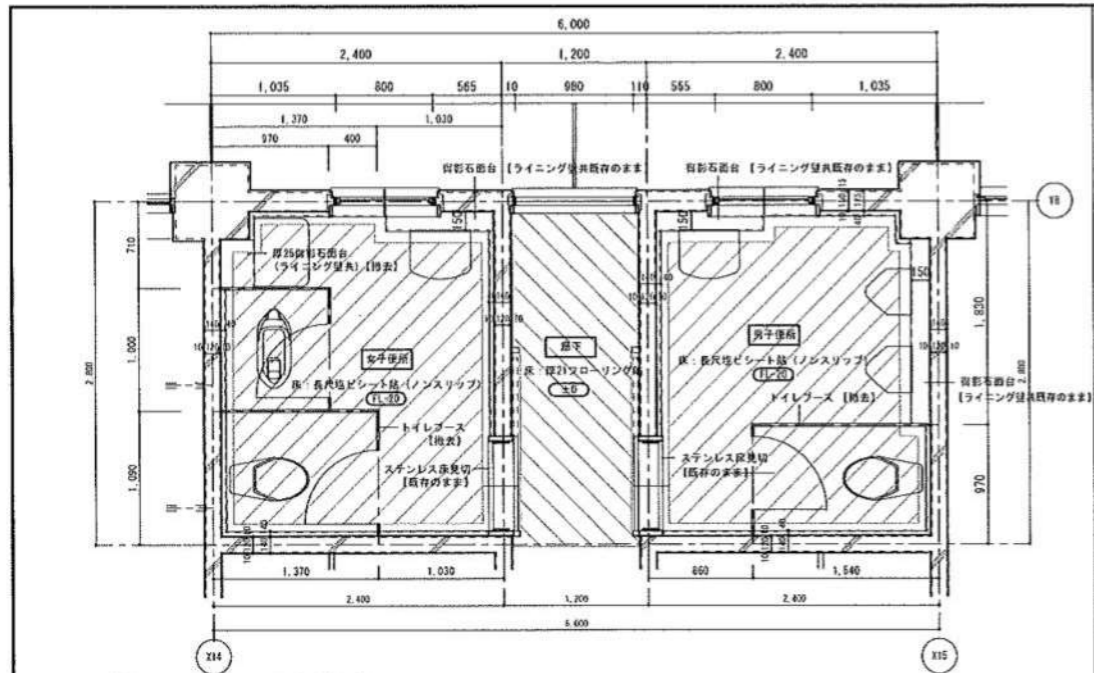
屋内運動場 改修後 1階平面図 A3, 1:300  
A1, 1:150



■■■■ 改修トイレ位置

校舎棟 改修後 2階平面図

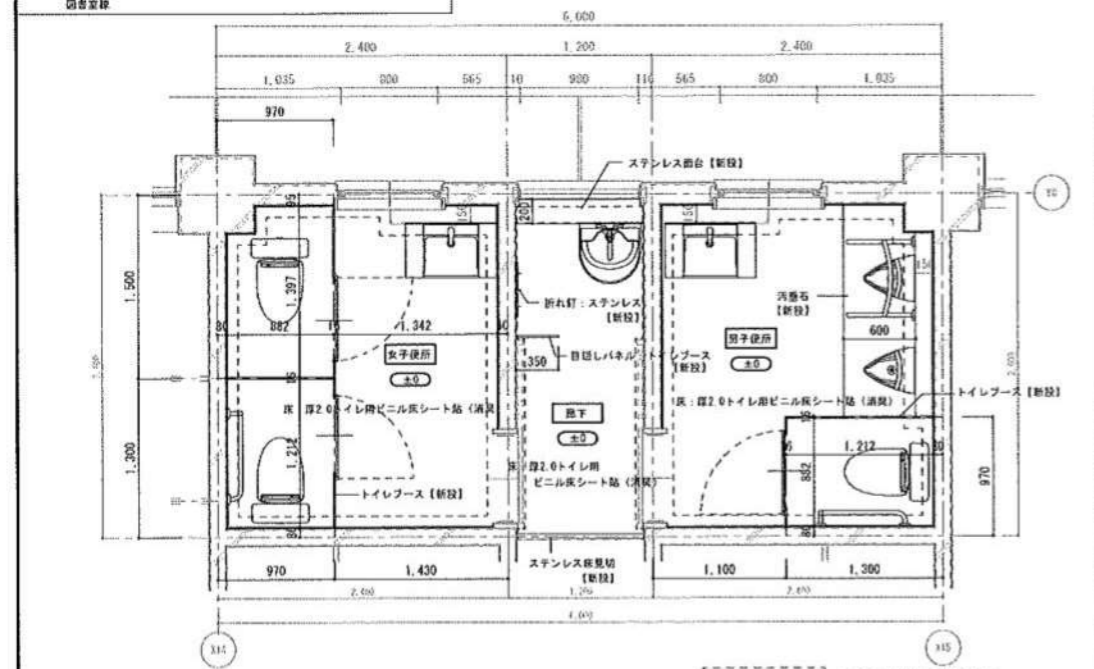
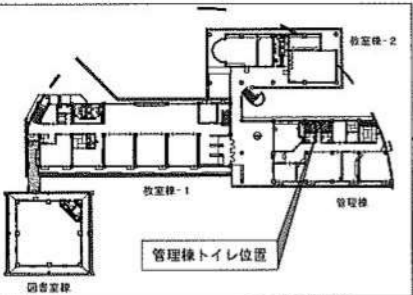
A3, 1:300  
A1, 1:150



※改修範囲内土間コンクリートは全て撤去する。  
 ※土間コンクリート配筋は重ね手にて再配筋出来るように、周囲を残して切断する。  
 ※土間コンクリートの防湿層、砂敷、砂利敷も撤去する。  
 ※壁は木見切、木下地を含めて撤去する。  
 ※撤去する脚石面台は、C/B積ライニング壁共全て撤去する。  
 ※廊下床は厚21フローリング、厚121ベニヤ、根太(45×60@303)まで撤去する。  
 ※改修範囲内天井は化粧石膏ボード、野縁をすべて撤去する。  
 ※電気・衛生設備撤去については設備図による。

: 土間コンクリート撤去範囲 (根シートは立上り含め全面撤去)  
 : 廊下床フローリング (根太共) 撤去範囲

既存平面詳細図 A3, 1:60  
A1, 1:30



※改修範囲内土間コンクリートを再打設復旧する。床高を廊下に合わせる。  
 ※土間コンクリート配筋は周囲の既存配筋に重ね手にて再配筋 (同径・間ピッチ) する。  
 ※土間コンクリートの防湿層、砂敷、砂利敷を復旧する。  
 ※廊下床は根太新設、厚24構造用合板の上厚2.0トイレ用ビニル床シート貼 (消臭) とする。  
 ※壁不燃メラミン化粧板の出隅、巾木取合い部は専用のアルミジョイナー処理とする。  
 ※改修範囲天井は野縁、天井仕上材を新設する。野縁は樹脂製とする。  
 ※電気・衛生設備新設については設備図による。

: 土間コンクリート新設範囲 (根シートは立上り含め全面新設)  
 : 木床復旧範囲

改修後平面詳細図 A3, 1:60  
A1, 1:30

室内仕上表 (既存)	
室名	女子便所
床	Y床 コンクリート金コシ押入 (消臭) E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
巾木	H 75
壁	Y床 木化粧 (撤去) E床 厚15集成フローリング化粧貼 (見切共撤去) ※1 F床 コンクリート打敷し補修
天井	E床 既存石膏ボード (野縁共撤去) F床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
備考	※1: ライニング壁のフローリング貼は撤去

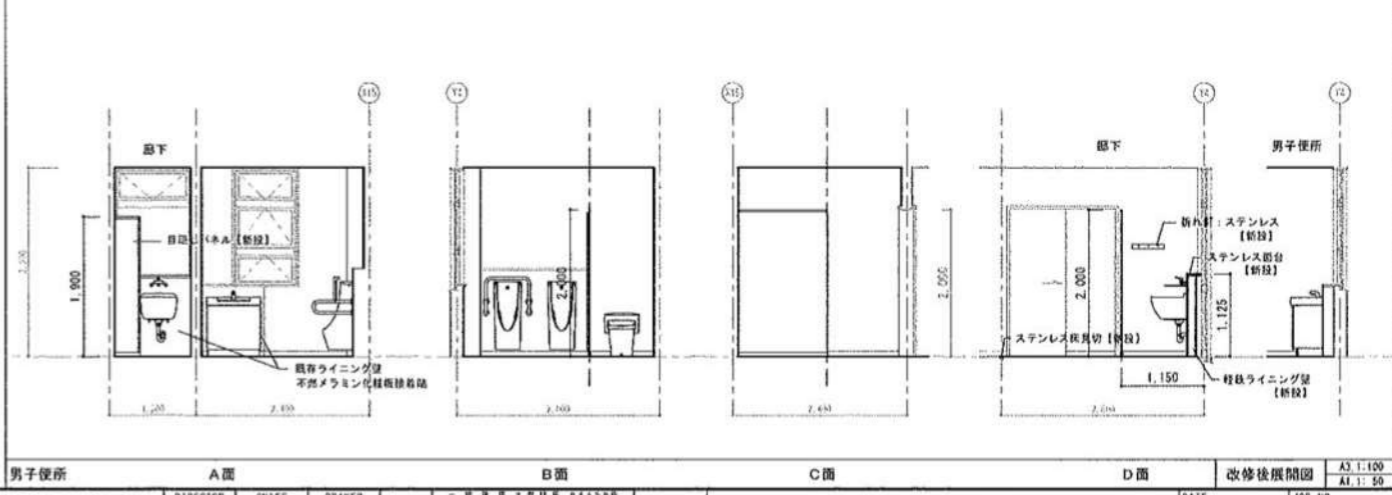
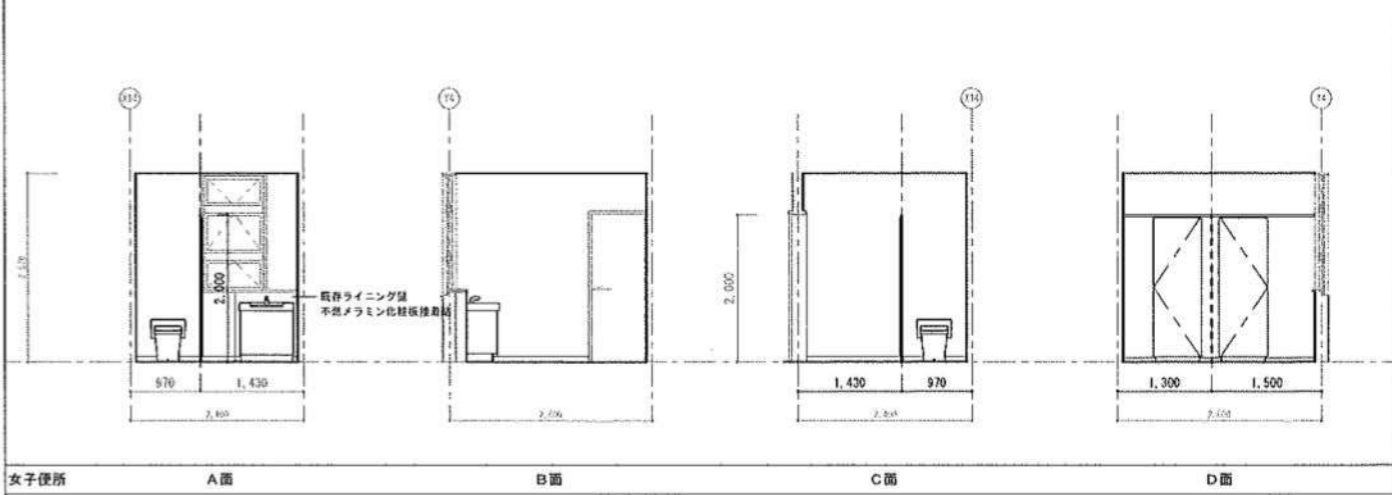
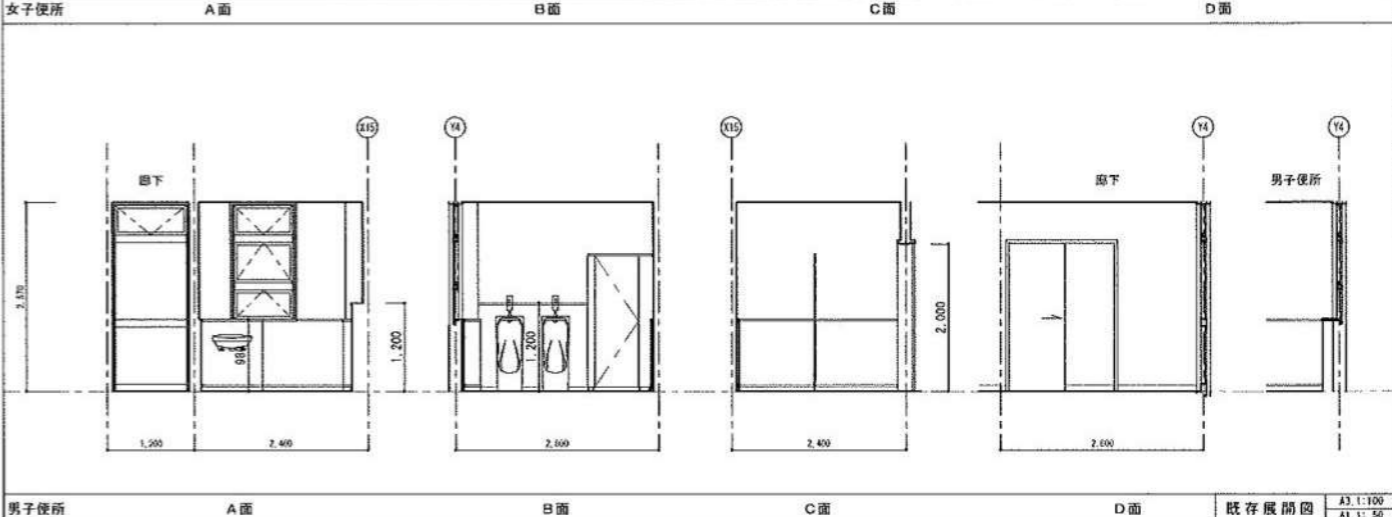
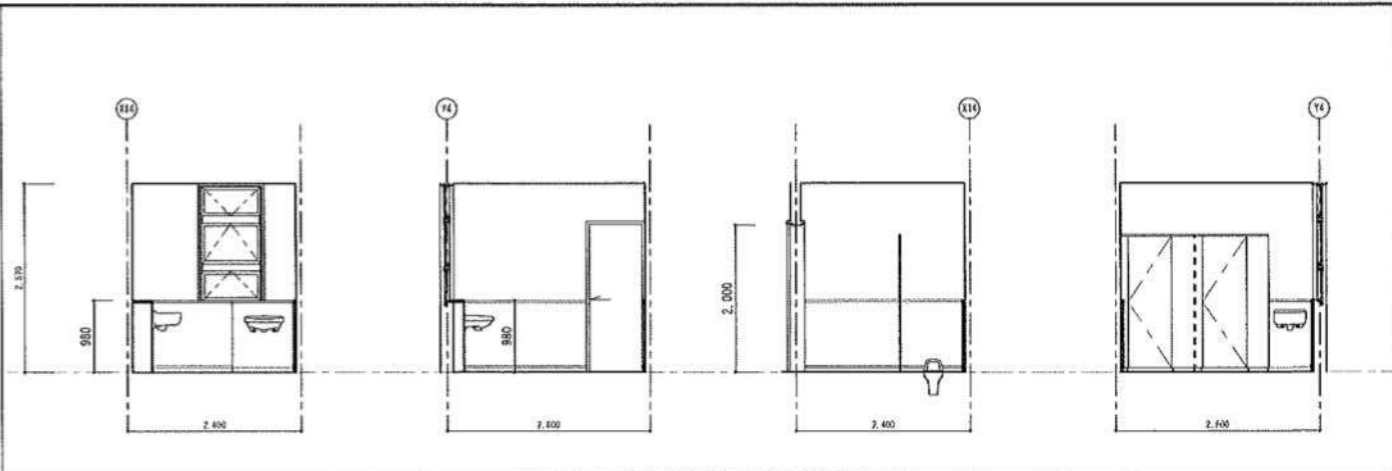
室内仕上表 (既存)	
室名	男子便所
床	Y床 コンクリート金コシ押入 (消臭) E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
巾木	H 75
壁	Y床 木化粧 (撤去) E床 厚15集成フローリング化粧貼 (見切共撤去) ※1 F床 コンクリート打敷し補修
天井	E床 既存石膏ボード (野縁共撤去) F床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
備考	※1: ライニング壁のフローリング貼は撤去

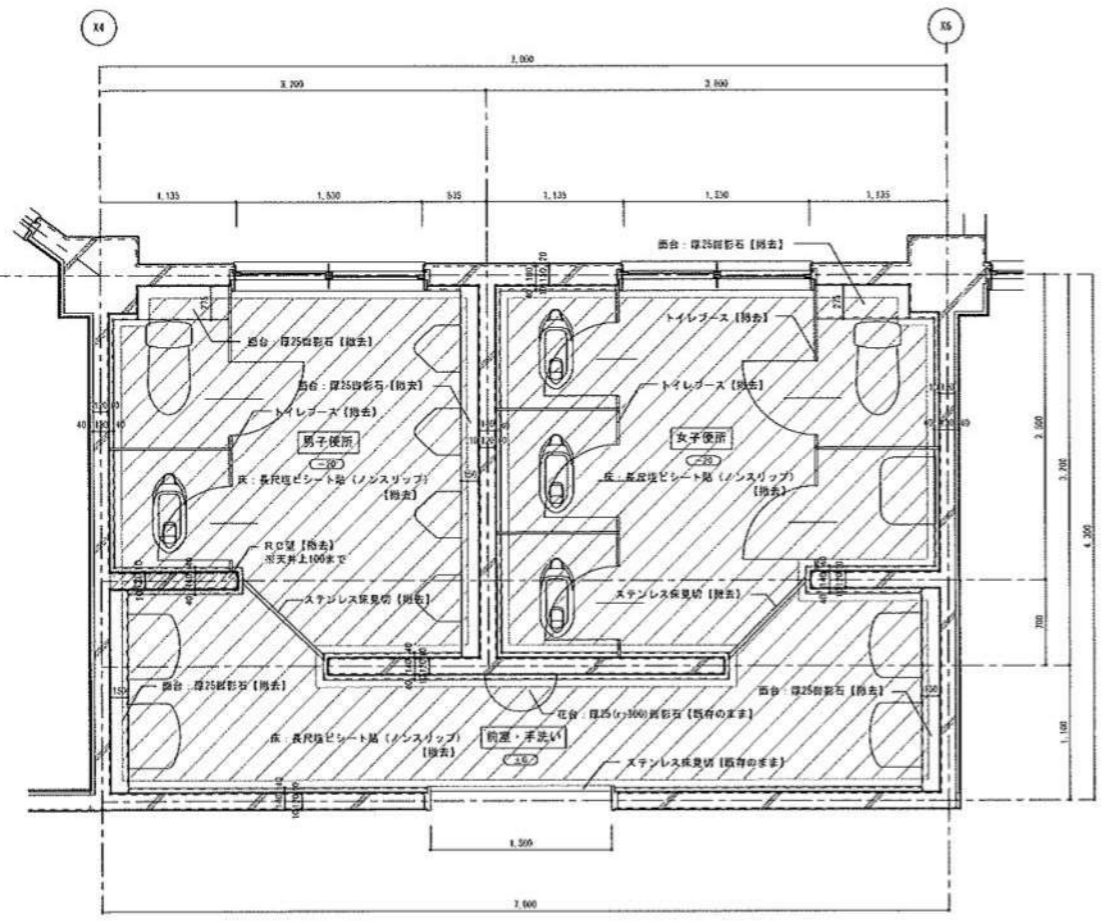
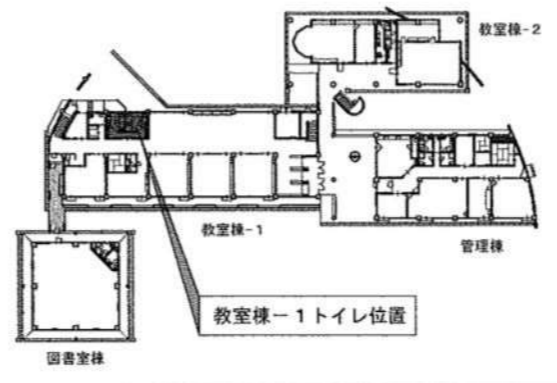
室内仕上表 (既存)	
室名	廊下
床	Y床 根太(45×60@303)の上厚121ベニヤ (消臭) E床 厚21フローリング (消臭)
巾木	H 75
壁	Y床 木化粧 (撤去) E床 厚15集成フローリング化粧貼 (見切共撤去) ※1 F床 コンクリート打敷し補修
天井	E床 厚5.5121化粧・厚121石膏ボード (既存のまま)
備考	

室内仕上表 (改修後)	
室名	女子便所
床	Y床 コンクリート金コシ押入 E床 トイレ用ビニル床シート (消臭)
巾木	H 75
壁	Y床 不燃メラミン化粧板 E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
天井	E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
備考	※1: ライニング壁のフローリング貼は撤去

室内仕上表 (改修後)	
室名	男子便所
床	Y床 コンクリート金コシ押入 E床 トイレ用ビニル床シート (消臭)
巾木	H 75
壁	Y床 不燃メラミン化粧板 E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
天井	E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
備考	※1: ライニング壁のフローリング貼は撤去

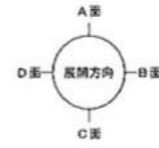
室内仕上表 (改修後)	
室名	廊下
床	Y床 根太(45×60@303)の上厚24構造用合板 E床 厚2.0ビニル床シート (消臭)
巾木	H 75
壁	Y床 厚100mm E床 厚2.0不燃ビニル床シート (消臭)
天井	E床 厚5.5121化粧・厚121石膏ボード (撤去)
備考	※1: ライニング壁のフローリング貼は撤去





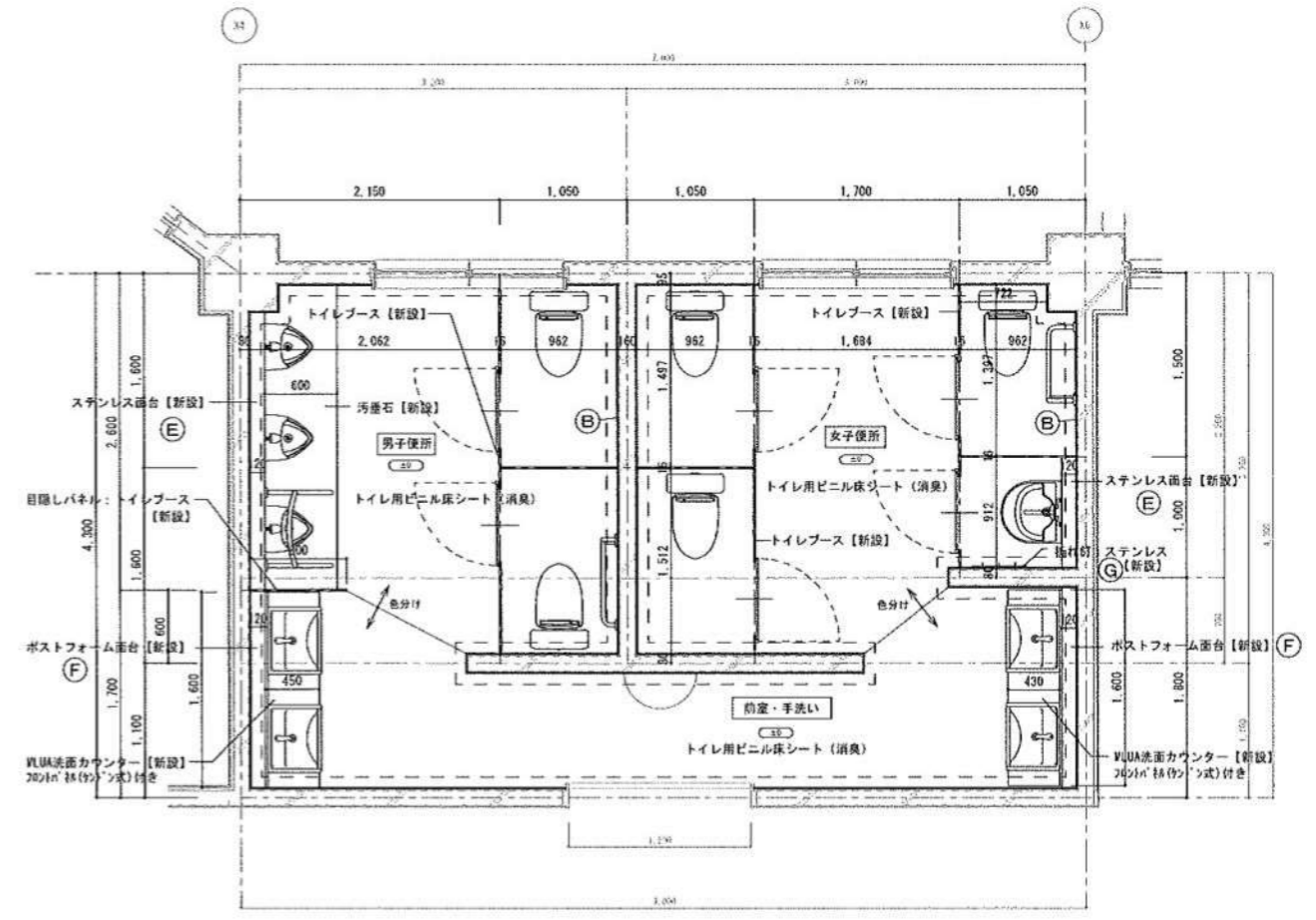
[Hatched Area] : 1階土間コンクリート撤去範囲  
 (床シートは立上り含め全面撤去)  
 ※2階は設備改修に必要な最小限の開口とする

- ※1階改修範囲内土間コンクリートは全て撤去する。
- ※1階土間コン配筋は重ね換手にて再配筋出来るように、周囲を残して切断する。
- ※1階土間コン下の防湿層、断熱材、砂敷、砂利敷も撤去する。
- ※床壁は木見切、木下地含め全て撤去する。
- ※脚形石面合はC目精ライニング壁共全て撤去する。
- ※2階床スラブは設備改修工に必要な範囲で開口する。
- ※2階スラブ配筋は配管に支障のある場合を除き切断しないこと。
- ※改修範囲内天井はケイ酸カルシウム板、野縁をすべて撤去する。
- ※電気・衛生設備撤去については設備図による。



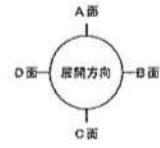
既存平面詳細図 A3, 1:60  
A1, 1:30

1・2階共通



[Dashed Area] : 1階便所土間コンクリート新設範囲  
 (床シートは立上り含め全面新設)  
 ※2階便所は既存開口部コンクリート蓋ぎの上  
 厚30モルタル塗り

- ※1階便所改修範囲内土間コンクリートを再打設復旧する。床高を手洗いに合わせる。
- ※1階便所土間コン配筋は周囲の既存配筋に重ね換手にて再配筋(同径・同ピッチ)する。
- ※1階便所土間コン下の防湿層、断熱材、砂敷、砂利敷を復旧する。
- ※2階床スラブの既存開口部はコンクリートで埋め戻すこと。
- ※2階便所床は既存床シート撤去後厚20モルタル塗りとする。
- ※壁不透メラミン化粧板の出隅、巾木取合い部は専用のアルミジョイナー処理とする。
- ※改修範囲天井は野縁、天井仕上材を新設する。野縁は樹脂製とする。
- ※電気・衛生設備新設については設備図による。

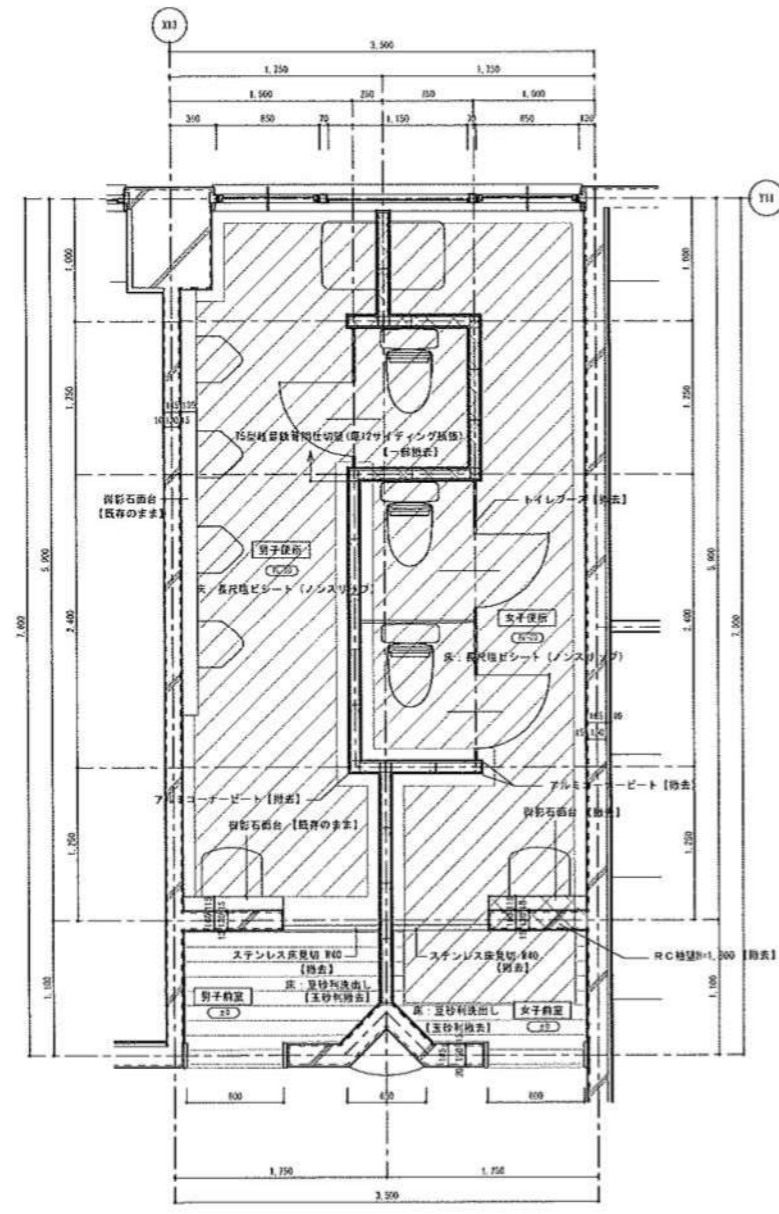
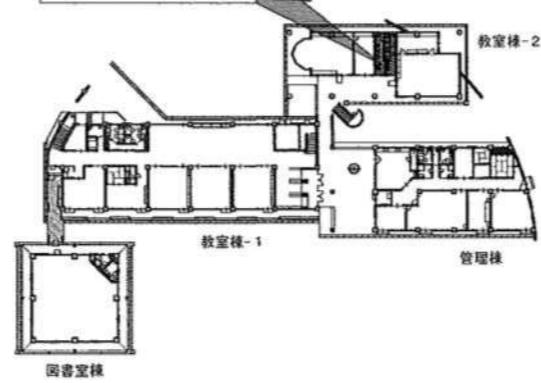


改修後平面詳細図 A3, 1:60  
A1, 1:30

1・2階共通



教室棟-2トイレ位置

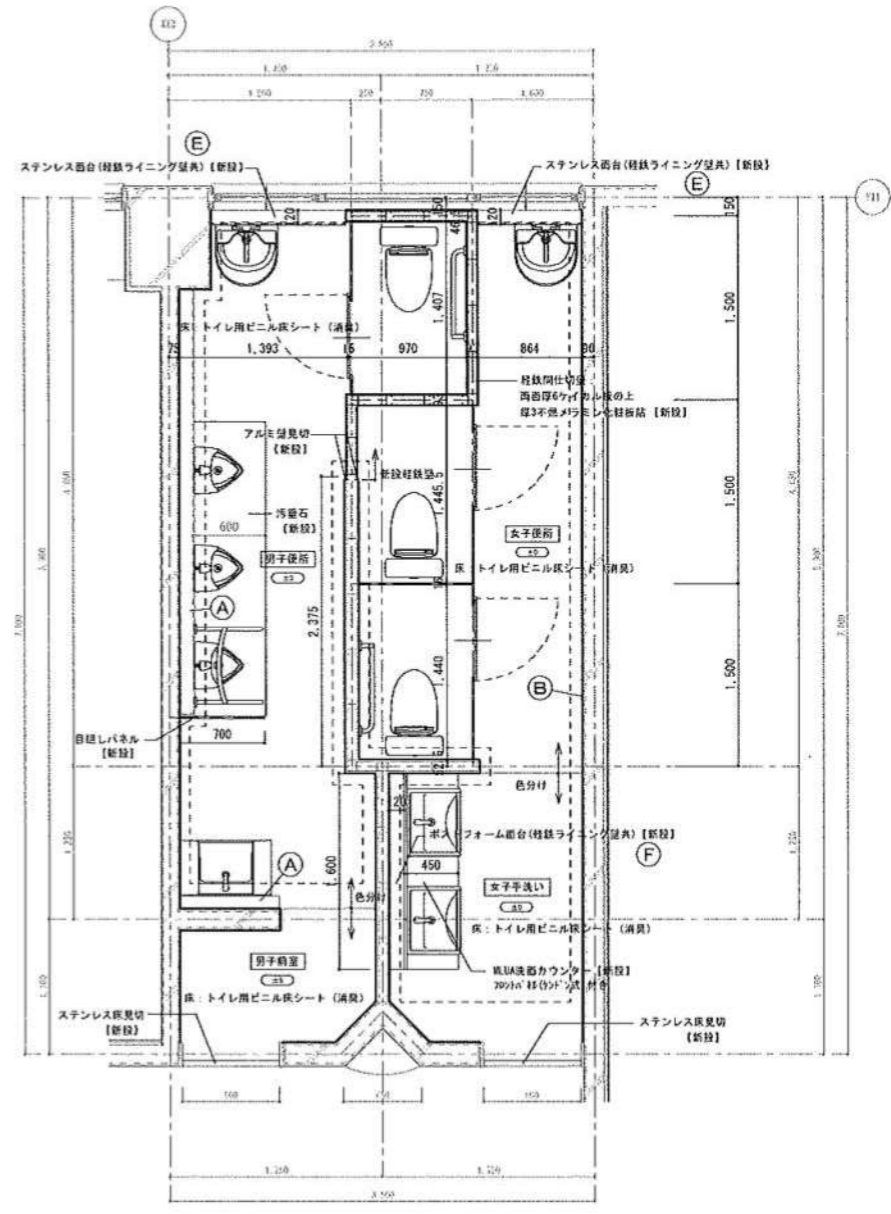


※改修範囲内土間コンクリートは全て撤去する。  
 ※土間コンクリートは重ね手にて再配筋出来るように、周囲を残して切断する。  
 ※土間コンクリートの防湿層、砂敷、砂利敷も撤去する。  
 ※改修範囲内天井は化粧石膏ボード、野縁をすべて撤去する。  
 ※電気・衛生設備撤去については設備図による。

- : 土間コンクリート撤去範囲 (床シートは立上り含め全面撤去)
- : 壁撤去範囲
- : 床土上(玉砂利洗い出し)撤去範囲



既存平面詳細図 A3, 1:60 A1, 1:30



※改修範囲内土間コンクリートを再打設復旧する。床高を前室に合わせる事。  
 ※土間コンクリートは周囲の既存配筋に重ね手にて再配筋(同径・同ピッチ)する。  
 ※土間コンクリートの防湿層、砂敷、砂利敷を復旧する。  
 ※壁不燃メラミン化粧板の出隅、巾木取合い部は専用のアルミジョイナー処理とする。  
 ※改修範囲天井は野縁、天井仕上材を新設する。野縁は樹脂製とする。  
 ※電気・衛生設備新設については設備図による。

: 土間コンクリート新設範囲 (床シートは立上り含め全面新設)



改修後平面詳細図 A3, 1:60 A1, 1:30

室内仕上表 (既存)	
室名	男子便所
床	下地 コンクリート金コシ押え (既存) 上地 厚20mm厚ビニルシート (ノンスリップ) (既存)
巾木	上地 床仕上げ材 (既存) H 100
壁	下地 コンクリート打放積 (既存) 上地 50mm厚タイル貼 (既存)
天井	上地 厚9.5mm化粧石膏ボード (野縁共貼)
備考	※設備類については設機図による

室内仕上表 (既存)	
室名	女子便所
床	下地 コンクリート金コシ押え (既存) 上地 厚20mm厚ビニルシート (ノンスリップ) (既存)
巾木	上地 床仕上げ材 (既存) H 100
壁	下地 コンクリート打放積 (既存) 上地 50mm厚タイル貼 (既存)
天井	上地 厚9.5mm化粧石膏ボード (野縁共貼)
備考	※設備類については設機図による

室内仕上表 (改修後)	
室名	男子便所
床	下地 土間コンクリート新設金コシ押え 上地 トイレ用ビニルシート (清拭)
巾木	上地 床仕上げ材 H 75
壁	下地 既存タイル下地撤去 (撤去部は既存のままで) 上地 厚30mm厚メラミン化粧板貼
天井	上地 厚9.5mm化粧石膏ボード (野縁共貼)
備考	※設備類については設機図による

室内仕上表 (改修後)	
室名	女子便所
床	下地 土間コンクリート新設金コシ押え 上地 トイレ用ビニルシート (清拭)
巾木	上地 床仕上げ材 H 75
壁	下地 既存タイル下地撤去 (撤去部は既存のままで) 上地 厚30mm厚メラミン化粧板貼
天井	上地 厚9.5mm化粧石膏ボード (野縁共貼)
備考	※設備類については設機図による

